

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和2年11月12日(2020.11.12)

【公開番号】特開2020-14218(P2020-14218A)

【公開日】令和2年1月23日(2020.1.23)

【年通号数】公開・登録公報2020-003

【出願番号】特願2019-155387(P2019-155387)

【国際特許分類】

H 04 L 27/26 (2006.01)

H 04 W 28/06 (2009.01)

H 04 W 84/12 (2009.01)

【F I】

H 04 L 27/26 1 1 4

H 04 L 27/26 4 1 0

H 04 W 28/06 1 1 0

H 04 W 84/12

【手続補正書】

【提出日】令和2年9月30日(2020.9.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ワイヤレス通信の方法であって、

ワイヤレスデバイスによって、第1のトレーニングフィールドを備え、第1のシンボル持続時間有する第1の部分と、第2のトレーニングフィールドを備え、前記第2のトレーニングフィールドが前記第1のシンボル持続時間よりも大きい第2のシンボル持続時間有する第2の部分とを決定することと、

前記ワイヤレスデバイスによって、前記第1の部分と前記第2の部分とを備えるパケットを生成すること、ここで、前記第2の部分が、前記第2のシンボル持続時間有する前記第2のトレーニングフィールドを備える、ここにおいて、前記第2のトレーニングフィールドは、前記第2のトレーニングフィールドの受信デバイスが、前記第2のトレーニングフィールドを復号することを無視または控えるさせるパラメータまたは特性を有する、と、

前記ワイヤレスデバイスによって、異なるワイヤレスデバイスに、前記パケットを送信することと

を備える、方法。

【請求項2】

前記パケットが前記第1の部分の後に信号フィールドをさらに備え、前記信号フィールドが前記第2のシンボル持続時間有する、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記パケットが前記第1の部分の後に1つまたは複数のシンボルをさらに備え、前記シンボルが前記第1のシンボル持続時間有する、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記第1の部分が信号フィールドを備え、

前記第2の部分が前記信号フィールドの複数の繰り返し部分を備え、前記繰り返し部分

が前記第2のシンボル持続時間有する、

請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記複数の繰り返し部分が、前記信号フィールドのキャリアトーンのサブセットを備える、請求項4に記載の方法。

【請求項6】

前記方法が、

前記第1の部分に前記第1のシンボル持続時間有する1つまたは複数のシンボルをアpendすることと、

前記第2のトレーニングフィールドの利得をブーストすることと、

前記1つまたは複数のシンボルに前記第2のトレーニングフィールドをアpendすることと

をさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

前記パケットが、スケジュールされたマルチユーザ(MU)直交周波数分割多元接続(OFDMA)アップリンク(UL)パケットを備える、請求項1に記載の方法。

【請求項8】

前記パケットが、スケジュールされていないシングルユーザ(SU)直交周波数分割多元接続(OFDMA)アップリンク(UL)パケットを備える、請求項1に記載の方法。

【請求項9】

前記第2のトレーニングフィールドの極性をフリップすることをさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項10】

前記第2のトレーニングフィールドを、低レートショートトレーニングフィールド(LR-STF)として生成することをさらに備える、請求項9に記載の方法。

【請求項11】

ワイアレス通信の装置であって、

ハードウェアプロセッサであって、

第1のトレーニングフィールドを備え、第1のシンボル持続時間有する第1の部分と、第2のトレーニングフィールドを備え、前記第2のトレーニングフィールドが前記第1のシンボル持続時間よりも大きい第2のシンボル持続時間有する第2の部分とを決定することと、

前記第1の部分と前記第2の部分とを備えるパケットを生成すること、ここで、前記第2の部分が、前記第2のシンボル持続時間有する前記第2のトレーニングフィールドを備える、ここにおいて、前記第2のトレーニングフィールドは、前記第2のトレーニングフィールドの受信デバイスが、前記第2のトレーニングフィールドを復号することを無視または控えるさせるパラメータまたは特性を有する、と、

を行うように構成されたハードウェアプロセッサと、

異なる装置に前記パケットを送信するように構成された送信機とを備える、装置。

【請求項12】

前記パケットが前記第1の部分の後に信号フィールドをさらに備え、前記信号フィールドが前記第2のシンボル持続時間有する、請求項11に記載の装置。

【請求項13】

前記パケットが前記第1の部分の後に1つまたは複数のシンボルをさらに備え、前記シンボルが前記第1のシンボル持続時間有する、請求項11に記載の装置。

【請求項14】

前記第1の部分が信号フィールドを備え、

前記第2の部分が前記信号フィールドの複数の繰り返し部分を備え、前記繰り返し部分が前記第2のシンボル持続時間有する、

請求項1_1に記載の装置。

【請求項15】

前記複数の繰り返し部分が、前記信号フィールドのキャリアトーンのサブセットを備える、請求項1_4に記載の装置。

【請求項16】

前記ハードウェアプロセッサが、

前記第1の部分に前記第1のシンボル持続時間有する1つまたは複数のシンボルをアpendoすることと、

前記第2のトレーニングフィールドの利得をブーストすることと、

前記1つまたは複数のシンボルに前記第2のトレーニングフィールドをアpendoすることと

を行いうように構成された、請求項1_1に記載の装置。

【請求項17】

前記パケットが、スケジュールされたマルチユーザ（M U）直交周波数分割多元接続（O F D M A）アップリンク（U L）パケットを備える、請求項1_1に記載の装置。

【請求項18】

前記パケットが、スケジュールされていないシングルユーザ（S U）直交周波数分割多元接続（O F D M A）アップリンク（U L）パケットを備える、請求項1_1に記載の装置。

【請求項19】

前記ハードウェアプロセッサが、前記第2のトレーニングフィールドの極性をフリップするようにさらに構成された、請求項1_1に記載の装置。

【請求項20】

前記ハードウェアプロセッサが、前記第2のトレーニングフィールドを、低レートショートトレーニングフィールド（L R - S T F）として生成するようにさらに構成された、請求項1_9に記載の装置。

【請求項21】

ワイヤレス通信の装置であって、

第1のトレーニングフィールドを備え、第1のシンボル持続時間有する第1の部分と、第2のトレーニングフィールドを備え、前記第2のトレーニングフィールドが前記第1のシンボル持続時間よりも大きい第2のシンボル持続時間有する第2の部分とを決定するための手段と、

前記第1の部分と前記第2の部分とを備えるパケットを生成するための手段、ここで、前記第2の部分が、前記第2のシンボル持続時間有する前記第2のトレーニングフィールドを備える、ここにおいて、前記第2のトレーニングフィールドは、前記第2のトレーニングフィールドの受信デバイスが、前記第2のトレーニングフィールドを復号することを無視または控えるさせるパラメータまたは特性を有する、と、

前記装置によって、異なる装置に、前記パケットを送信するための手段とを備える、装置。

【請求項22】

前記パケットが前記第1の部分の後に信号フィールドをさらに備え、前記信号フィールドが前記第2のシンボル持続時間有する、請求項2_1に記載の装置。

【請求項23】

前記パケットが前記第1の部分の後に1つまたは複数のシンボルをさらに備え、前記シンボルが前記第1のシンボル持続時間有する、請求項2_1に記載の装置。

【請求項24】

前記第1の部分が信号フィールドを備え、

前記第2の部分が前記信号フィールドの複数の繰り返し部分を備え、前記繰り返し部分が前記第2のシンボル持続時間有する、

請求項2_1に記載の装置。

【請求項 2 5】

前記複数の繰り返し部分が、前記信号フィールドのキャリアトーンのサブセットを備える、請求項2 4に記載の装置。

【請求項 2 6】

前記パケットが、スケジュールされたマルチユーザ（M U）直交周波数分割多元接続（O F D M A）アップリンク（U L）パケットを備える、請求項2 1に記載の装置。

【請求項 2 7】

非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、

実行されたとき、装置に、

第1のトレーニングフィールドを備え、第1のシンボル持続時間有する第1の部分と、第2のトレーニングフィールドを備え、前記第2のトレーニングフィールドが前記第1のシンボル持続時間よりも大きい第2のシンボル持続時間有する第2の部分とを決定することと、

前記第1の部分と前記第2の部分とを備えるパケットを生成すること、ここで、前記第2の部分が、前記第2のシンボル持続時間有する前記第2のトレーニングフィールドを備える、ここにおいて、前記第2のトレーニングフィールドは、前記第2のトレーニングフィールドの受信デバイスが、前記第2のトレーニングフィールドを復号することを無視または控えるさせるパラメータまたは特性を有する、と、

異なる装置に前記パケットを送信することと

を行わせるコードを備える、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 2 8】

実行されたとき、前記装置に、前記第2のトレーニングフィールドの極性をフリップすることを行わせるコードをさらに備える、請求項2 7に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 2 9】

実行されたとき、前記装置に、前記第2のトレーニングフィールドを、低レートショートトレーニングフィールド（L R - S T F）として生成することを行わせるコードをさらに備える、請求項2 8に記載の非一時的コンピュータ可読記憶媒体。